

重要な意義もつ年、粘り強く闘おう



めがねばし

新年のご挨拶



議長 大木豊

あけましておめでとうございます

連合長崎諫早・島原地域協議会構成組織の組合員ならびに御家族の皆さん、新年あけましておめでとうございます。皆様には、健やかで心新たなお正月を迎えられたこととお喜び申し上げます。

さて、年頭に際しまして、2つのことに絞って挨拶とさせていただきます。

一つ目は、政治の課題です。昨年は、戦争関連法案に対して国民の意思を無視しての強行採決に怒りを持ちました。そして、若者をはじめ多くの国民が「戦争をしない。戦争に行かない。戦争に行かせない。」という反対の意思を表明し、安倍政権に対しての闘いが始まりました。私達は、平和

の魂を投げ出すことは許されません。夏の参院選では、平和の意思を鮮明にして、組織内候補者の必勝を期して取組を強化していかねければなりません。それこそ、「負けられない闘い」です。

二つ目は、2016春季生活闘争です。「総合生活改善闘争」の位置づけのもと、国民生活の維持・向上を図るため、労働組合が「けん引役」を果たす闘争です。すべての働く者の賃金の「底上げ・底支え」と

「格差是正」の実現が「デフレからの脱却」と「経済の好循環実現」のために不可欠です。月例賃金にこだわった闘争を進めて、「働くことを軸とする安心社会」の実現に向けて闘っていきましよう。

今年も、一つ一つの運動が重要な意義を持つてきます。私達の粘り強い闘いがこれからの地域や国の将来に多大な影響を及ぼすことになると思えます。仲間と

団結し運動をさらに前進させていくために、今後とも皆様の旧に倍する御支援をお願いいたします。そして2016年が希望に満ちて輝かしい一年となりますよう御祈念申し上げます。

総会で事務局長が交代

2015年12月5日(土)

祝日開催にも関わらず、多くの来賓の方々・各単組代表議員の出席をいただき連合長崎諫早・島原地域協議会第5回定期総会が開催されました。

冒頭、大木議長より東日本大震災の復興・再生の状況報告や、来年行われる第24回衆議院議員選挙に向けた力強いメッセージが述べられました。その後、15年活動報告・会計監査報告が行



第5回定期総会 (12月5日・諫早市勤労者福祉会館)

入江良美 新事務局長



みについて邁進し頑張っております。

諫早、島原の地元の一員として活動を営む以上、皆様方のご協力は不可欠であります。今後ともこの地域の賃金格差を含めた全ての格差を是正し、全ての労働者が公正な労働条件のもと、社会的・経済的に自立し、相互に支え合い、さらに趣味や特技を生かして新たなことに挑戦できるための、社会保障や福祉制度が組み込まれた活力あふれる地域の実現に向け行動しなければなりません。さらには働くもの全ての処遇改善に向けての取り組みも不可欠です。今後ともよろしくお願いするとともに、諫早・島原地域協議会が今後ますます発展するよう、地協構成組織また組合員とともに活動することを申し上げます。業務の方は現在と変わらないものの、初めての勤務地となり若干の不安もありますが、地協構成組織の組合員とのお付き合いを通じ学んだことが、必ずや生かされてくるものと考えております。就任のごあいさつに代えさせていただきます。

よろしくお願いします

連合長崎諫早・島原地域協議会構成組織の組合員並びにご家族のみなさん、新年明けましておめでとうございます。皆様には健やかで気持ち新たなお正月を迎えられたこととお喜び申し上げます。

10月22日に開催しました連合長崎第25回定期大会をもって、2010年10月より連合長崎副事務局長として任務を遂行してまいりましたが、今回をもって5年間の活動に終止符を打つこととなりました。また12月5日の連合長崎諫早・島原地域協議会の第5回定期総会にて事務局長として就任することになりました、入江です。皆様方のご協力よろしくお願い申し上げます。

さて、私は5年間連合長崎の事務局の一員として総務・政治・国際、また2011年度より連合長崎地域協議会の事務局長として活動してまいりましたが、この10月から連合長崎を離れまして、連合長崎諫早・島原地域協議会へ異動することとなりました。諫早に在住して29年、仕事関係で、37年間長崎市内での仕事をしてまいりました関係上、この諫早、島原での活動に関しては構成組織の皆様方に教えていただかなければ地協の活動もままなりません。働くものの立場、政策制度の実現に向けた取り組

われ、16年度活動報告の提案・決算案が採択され、16年度新役員体制の承認を受けました。また、4年間の任期を全うされ本総会にて退任となった五島前事務局長より退任の挨拶を受け、会場は静寂に包まれました。その後、入江新事務局長

の就任挨拶を受け、五島前事務局長が築き上げてきた功績を、更に発展させていくことが確認されました。総会後は懇親会が開催され、各単組の親睦が深まり、今後の諫早・島原地協の結束が更に強固なものとなりました。(浅井)